

# とよやま



TOPICS P4

## 陳情書「議員定数の削減を求める」

- 22年度予算を可決 ..... 2
- ファミリーサポートセンター(一般質問) ..... 9
- 空港一元化は2市1町との約束と矛盾(一般質問) ..... 10・13

## 議会だより

### NO.112

3月定例会

発行：愛知県豊山町議会  
平成22年5月1日

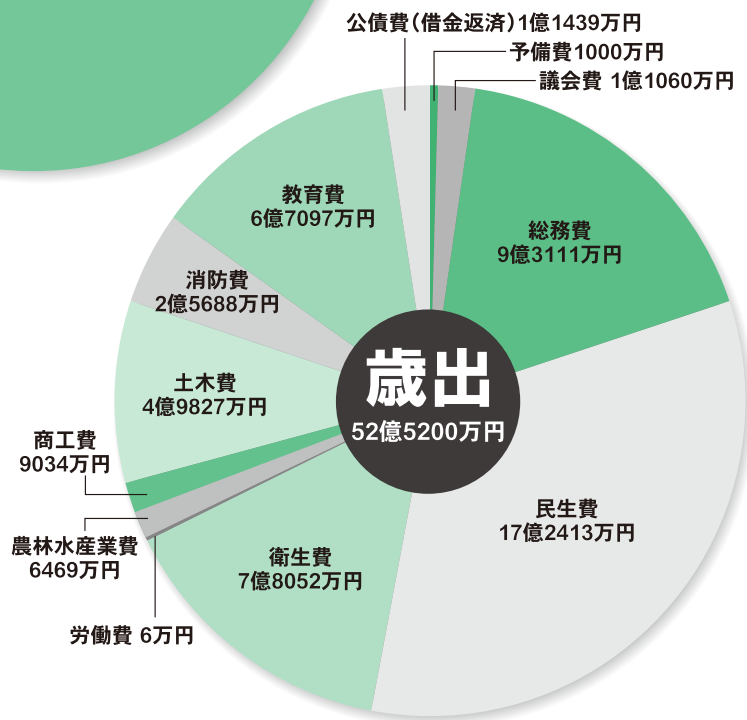
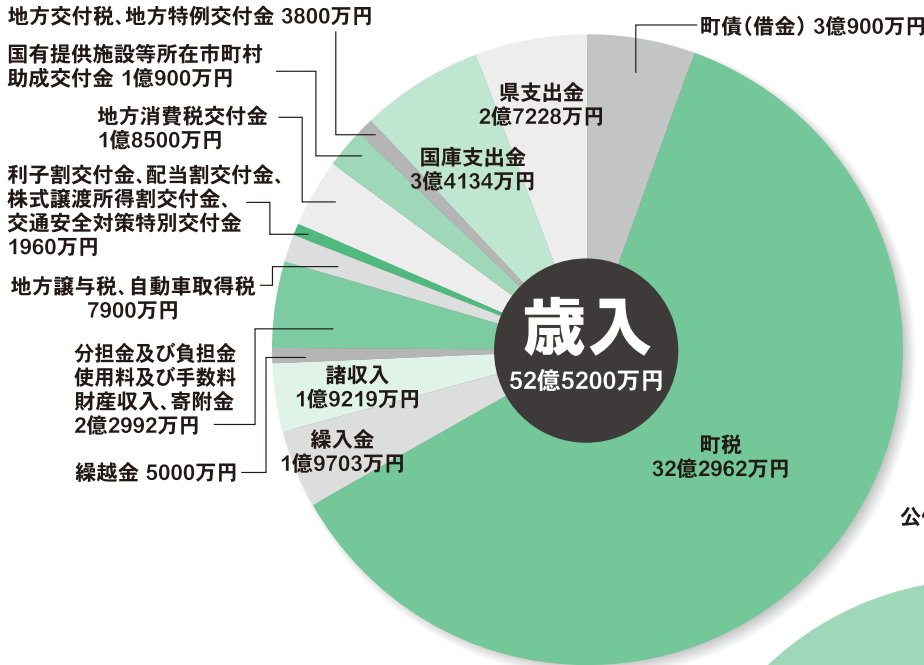
心はひとつ 笑顔でピース (新栄小学校)



# 税収減を貯金で補てん

## 基金2億円の取り崩し

特別会計を合わせ  
当初総額80億円



第4次総合計画初年度となる予算が成立した。

■予算総額

歳入歳出52億5200万円  
(対前年度3億1700万円増)

■主な事業

子ども手当3億680万円、志水なかよし会クラブ棟新築工事6000万円、豊山中学校扇風機設置・地デジアンテナ線改修工事1603万円など。

## 審議結果

議案	予算額	採決	結果
平成22年度国民健康保険特別会計予算	13億6239万円	賛成 11 反対 2	可決
平成22年度老人保健特別会計予算	100万円	全員賛成	可決
平成22年度後期高齢者医療特別会計予算	1億3199万円	賛成 11 反対 2	可決
平成22年度介護保険特別会計予算	6億574万円	全員賛成	可決
平成22年度介護サービス事業特別会計予算	116万円	全員賛成	可決
平成22年度公共下水道事業特別会計予算	7億1954万円	全員賛成	可決

## 一般会計予算討論

### 反対

総合計画初年度に関するものは、JAXAを中心とする航空宇宙産業以外は、ごく普通の施策が展開されている。景気の低迷で厳しい生活を余儀なくされている人々を救済する新たな施策が特別会計を含め見当たらない。職員と人件費を削り、各保育園の乳児保育を1園にまとめ、利用者の利便や要望に耳をかさず効率化のみを追求している。第5特養老人ホームの建設に相場より高額な用地買収を、福祉法人に代わって自治体が費用負担する姿勢を厳しく指摘して、反対討論とする。

### 賛成

地域の絆や交流の熟成、子育てしやすい環境づくり、航空宇宙産業の強化・育成、公共交通の充実、庁内各部門や広域連携の強化など重点事業が予算化されている。各事業がスムーズに執行されることを期待して賛成討論とする。

## 議決されたその他の議案

議案	採決	結果
学習等供用施設の指定管理者の指定	全員賛成	可決
プールの指定管理者の指定	全員賛成	可決
工事請負変更契約の締結	全員賛成	可決
愛知県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同規約の一部改正	全員賛成	可決
愛知県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少及び同規約の一部改正	全員賛成	可決
職員の給与等に関する条例及び職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	賛成 11 反対 2	可決
国民健康保険税条例の一部改正	賛成 11 反対 2	可決
手数料条例の一部改正	全員賛成	可決
総合福祉センター条例の一部改正	全員賛成	可決
介護保険条例の一部改正	全員賛成	可決
後期高齢者医療に関する条例の一部改正	全員賛成	可決
平成21年度一般会計補正予算(第5号)	全員賛成	可決
平成21年度国民健康保険特別会計補正予算(第5号)	全員賛成	可決
平成21年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)	全員賛成	可決
平成21年度介護保険特別会計補正予算(第4号)	全員賛成	可決
平成21年度公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	全員賛成	可決

町のホームページから会議録が閲覧できます

町議会 をクリック!

<http://www.town.toyoyama.lg.jp/>

## 陳情書 「議員定数の削減を求める」

「豊山町の未来を考える会」から、本年2月5日町議会に次の陳情が出された。  
これを受け町議会は、定数及びその他の議会改革に向け取り組むため、「議員定数  
等検討会議」を立ち上げ進めることになった。

### 豊山町議会議員定数削減に関する陳情書

#### 【陳情の要旨】

歴史的な政権交代後の、日本の直面している状況は、国際競争の激化による政治・経済情勢の深刻化、人口構成の高齢化、国家財政の不均衡等々、困難な課題が山積し、今後この影響は全国の自治体にも波及いたします。また多くの民間企業においては、大規模なリストラ策や、事業の見直しなど諸経費の極限までの削減等により、生き残りに必死になっております。

豊山町を取り巻く社会・財政要因は、国際空港機能移転による財政基盤の縮小、経済不況下の税収減少による財政調整基金の取り崩しなど、従来にない厳しい財政運営が続いています。加えて、高齢化に伴う医療・介護、下水道等の基盤整備事業、廃棄物処理等の要因のために、一層深刻化する支出増大の中、町政は、「新行革大綱・集中改革プラン」により職員の大規模な削減や様々な歳出抑制を推進してきています。

このように民間企業や行政がリストラや行革に取り組む中、議会と議員を聖域とはせず、議員自らが率先して行財政運営見直しの先頭に立つ役割を果たして頂きたいとの強い願いを込めて、ここに議員定数を削減されますよう陳情するものです。

#### 【陳情理由】

今後の厳しい財政運営に鑑みて、町民代表である町議会が自ら定数の削減を実現して、豊山町全体の行財政改革推進の範となることを期待するものです。

#### 【陳情事項】

豊山町議会においては、議員定数を削減し、次期議員選挙より適用されることを陳情致します。

## 3月定例会の あらかし

会期:3月1日(月)~19日(金)

- 1日(月) 本会議(議案上程、説明)
- 9日(火) 本会議(一般質問)
- 10日(水) 本会議(議案質疑)
- 11日(木) 〃
- 12日(金) 福祉建設委員会
- 16日(火) 総務文教委員会
- 19日(金) 本会議  
(委員会審査報告、討論、採決)

## 6月議会一般質問のテレビ中継(予定)

**と き** 6月14日(月) 午前9時30分~

**チャンネル** とよやま8チャンネル

※議会進行上、放映時間に変更が生じる場合がありますので、ご注意ください。



お問い合わせ：議会事務局

☎ 28-6004 Fax.29-3152

議会の傍聴に来てください!

次回定例会は、6月7日(月)午前9時30分開会予定

# 一般質問 Q&A

## よりよい町政に 向かって!



### Q. 経済不況に対応を

### A. 職員の潜在能力を引き出す 研修を行っている

安藤 春一 議員



標識等の不具合にすばやい対応を

Q

市町では人件費等の削減・節約が限界に近いという厳しい折、議員定数問題が議論の域を超え、シビアな形となった。町民の方々の意を受け、町民代表として適切な判断と行動を示さなければ。  
お金の無い時こそ、職員研修や積極的な提案・提言が望まれる。当然私

達議員活動も、今以上の自己研鑽が求められる。

平成17年の常滑への空港移転以後、町予算も約10億円縮小された。大きな痛みと悲しみに耐えてきた。「町と町民の気持ちを踏みにじる一元化発言は、絶対に許せない。」  
— 怒りに満ちた声。  
町はどう対応するか。

A

職員の潜在能力を引き出すための研修として、集中改革プ

能力や資質を身に着けるための各種研修等を行っている。

ランの中で、「豊山町人材育成基本方針」を策定している。

この方針に基づき、社会情勢や住民ニーズの変化に、的確に対応できる

この方針を実施していくことが職員の意識改革に繋がると考えている。  
中部空港経済界からの空港一元化発言は、到底容認できるものでない。

### Q. ふれ合いパトカーを A. 購入は財政的に困難

Q

カーブミラー等々、不具合は迅速に処理されている。さらに、素早く対応するため、「ふれあいパトロールカー」を提起したが、考えは。

また、地区委員からも消火栓、カーブミラー等の不具合箇所の報告を受けている。

職員においても、町内をくまなく巡回し状況確認を行っている。

A

住民からの情報や意見については、「町長への意見箱」、「ホームページ」による意見収集、「町長との対話」などで直接意見を聞いてい

このようことから、新たにパトロールカーを購入し、職員を専属であることは、財政的に困難と考える。

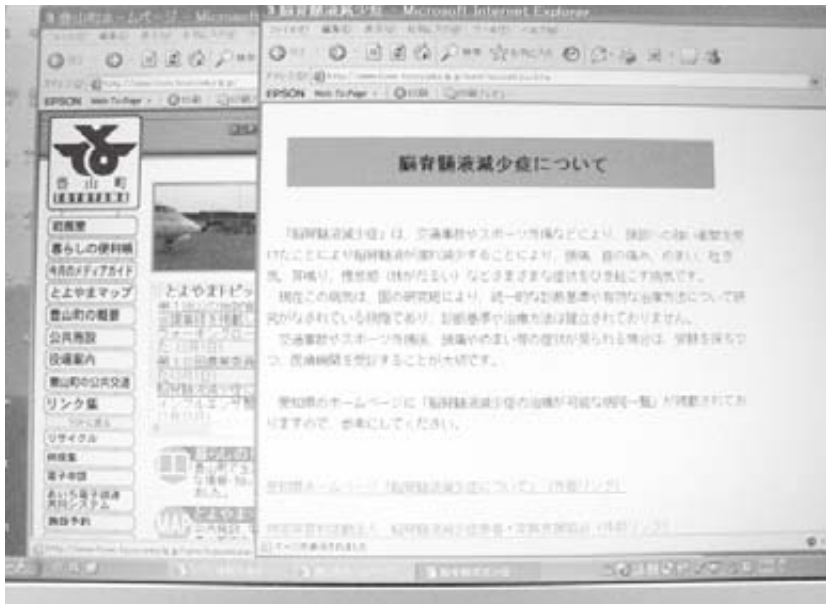
## Q. 「脳脊髄液減少症」の実態把握と対応を求める

### A. ホームページ・広報で周知する



今村 一正 議員

- Q** この病気を知らずに苦しんだり、周囲に「怠け病」などと言われ、不登校になっている子どももいる。治療すれば、ほとんど快復する病気である。
- 学校や行政は実態把握をして、住民や児童生徒の保護者への周知に、努めていただきたい。そこで、学校と行政に以下の点を聞く。
- ① 国からの通知に対して学校の対応は
  - ② 生徒の実態把握を
  - ③ 学校関係者へ研修を
  - ④ 「保健だより」で保護者への周知を
  - ⑤ 病気を紹介した小冊子やDVDを学校に配布は
  - ⑥ 町のホームページや広報で住民に周知を
  - ⑦ 保健センターなどに相談窓口の設置を
  - ⑧ 本庁舎・保健センター・公共施設に啓発チラシを置いてはどうか
  - ⑨ 保険適用に向けて、国へ要望書の提出を



ホームページで住民に周知されている

- A**
- ① 通知内容を、管理職・保健主事・養護教諭が理解して、教職員に周知した。
  - ② 長期欠席児童生徒の状況を教職員が把握し、関係機関や医療機関への受診を勧めている。外傷をとまなう事故の発生に
  - ③ いじめ・不登校対策等の研修を、積極的に実施している。
  - ④ 保護者に周知をしていく。
  - ⑤ 各学校に配布し活用する。
  - ⑥ 町のホームページには2月24日付けで掲載した。広報は4月号に掲載を予定している。
  - ⑦ 相談窓口は、保健センターでも受け付けるが、まずは主治医に相談し、精密検査・治療のできる医療機関の紹介を受けることが必要である。
  - ⑧ リーフレットを作成して、児童生徒の保護者に配布、庁舎・保健センターの窓口に置く。
  - ⑨ 国への要望書提出は、考えていない。





## Q. 県道名古屋豊山稲沢線改良工事の 現況と今後は

### A. 平成23年4月全線供用開始

青山克己議員

Q

昨年11月頃より本格的に着手され、形が見えるようになってきた。

現在の状況と今後の進捗について尋ねる。

A

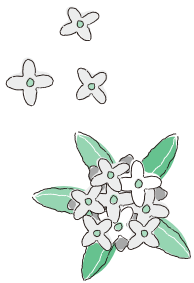
平成21年度の県道名古屋豊山稲沢線道路改良工事は、工期を平成22年3月19日として工事施工中である。

工事区間は、豊山小学校より北部に延長350m、道路幅員は完了区間同様16mである。

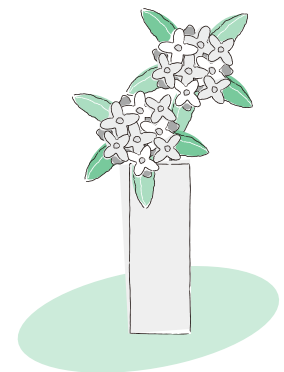
豊山小学校東側の町道441号線と県道交差点（点滅式信号T字交差点部）は6mに拡幅し、スムーズな通行を確保する。平成21年度の完成区間

は、原則通行止めとなるが、一部区間は町道の区域変更により通行可能とする予定である。

平成22年度の工事区間は、社会教育センターまでの約260mと聞いている。これにより、平成23年4月には全線供用開始となる。



やっと進み始めた改良工事



## Q. 産業誘致の研究はどうなった

### A. 産業誘致の検討を継続する



坪井 武成 議員



工事が進むJAXA

**Q** 昨年「町の活性化、財政力の向上、雇用促進の観点から先端産業誘致の研究を」と聞いた。答弁は「町の立地条件の良さから、誘致の手法など研究する」であった。

経済情勢が上昇してからは遅い。活性する時期には、受け皿が整っている必要がある。どこまで研究したか。

**A** 具体的な取り組みとしては、町の

活力を維持・増進するため、新都市計画マスタープランに、産業立地誘導地区と地域振興関連地区を、市街化調整区域へ位置付けた。

しかし、地権者の意向を無視して、工業系の土地利用を進めることに対する強いアレルギーがある現状からみて、本町への工業系の産業誘導は、非常に厳しいと考える。町の活力の維持・増進には、産業誘導も必要であり、地域の理解を得られ

るような手法等の検討は継続していかなければならない。

## Q. 名古屋空港からツアーを

### A. 周辺自治体と連携を図る

**Q** 「名古屋空港からツアーを出して」と直接住民が要望したということ。

旅行会社等が最終的に決定するものである。しかし、ツアーの拡充は、空港の利用増に繋がり、地域振興にも寄与する。

これは町は放っておいてはいけない。機種も76人乗りが導入された。①年間の利用客数の推移は。

②その搭乗率は、秋田③周辺自治体が一緒にあって要望を。

①エンブラエル機の年間利用客数は、平成20年度秋田便3万9194人前年度比17%減、福岡便13万2553人同16%増である。

②その搭乗率は、秋田便53.8%、福岡便69.4%である。

**A** 県営名古屋空港を利用した国内ツアーについては、既に複数販売されている。ツアー内容については、季節や顧客の要望等を判断し、いく。

③県や周辺自治体等と連携・協力を図りながら、空港の利用者増に繋がるような取組みを支援していく。





## Q. 議会改革について町長の見解は A. 議会改革は議会が自発的に

栗田 昌子 議員

**Q** 本来、議会改革は、議会の問題であるから、町長に尋ねることではないと思つていました。しかし、名古屋市長や他の首長が率先して問題提起をしている。議員定数削減や報酬削減は、財政・予算に関わることである。

町長の見解は。

**A** 分権時代の議会・議員のあり方については、国の地方制度調査会等において、様々な勧告等がされ、地方自治法の改正により、議会活動範囲の明確化等の整備が図られた。

個々の地方自治体レベルでも、議会活性化のための自治基本条例、議会基本条例の制定の動きなど多様な試みが始まっている。

議会改革については、あくまで議会が自発的にするべきと考える。

## Q. 子育て支援「ファミリーサポートセンター」設置の進捗状況は

### A. 22年度に調査、23年度に開設予定

**Q** 女性も男性と同じように働く社会、女性が正規で勤務する場合、核家族にとつては、社会の支援、助け合いが必要である。

福祉計画でも重要施策となつているファミリーサポートセンター設置の進捗状況を問う。

**A** 現在、サポートセンターの事務局

組織のあり方について、調査・検討を行っている。しかし、課題は、支援を行う「提供会員」をどのように確保し、いかに利用会員への支援を安定的に提供していくかということである。このため、平成22年度には、すでに

実施している市町での実態を調査し、本町にふさわしいファミリーサポートセンターの設置に向け、取り組んでいく。また、開設については、平成23

年度を予定している。

【その他の質問】

・愛知県企業立地優遇制度の活用には、条例の設置が必要では



既に実施している町のファミリーサポートセンター

## Q. 空港一元化発言に対する町の対応は

## A. 地元自治体が連携することが必要



柴田勝明 議員

Q

テレビや新聞等のマスコミで、住民の間で話題になっている県営名古屋空港の一元化。今までに町当局はどのように対応をしたか。またわが町だけではなく県・春日井市・小牧市はどのような考え方をしているのか。豊山町は他の2市と異なったことが多々あると思う。特に税収の面において、他の2市と大きな違いがある

A

テレビや新聞等が、その事についても春日井市・小牧市とのように話し合っているのか。今後の県営名古屋空港についてのあり方や、どんな計画を考えているのか。

この問題に関する県の

考えは、県議会・定例会者会見での知事発言を踏まえれば、基本的には地元自治体と一致している。認識している。今後の対応については、本町の特殊性にこだわら

ことよりも、まずは地元自治体が連携・強調することが必要である。その

上で、県営名古屋空港の継続的・安定的な利用の促進と地域振興を県に要請するとともに、県営名

古屋空港を活かしたまちづくりを進めていく。



明確に役割分担されている名古屋空港



## Q. 豊山ふるさと大使の創設を

### A. あり方を含め検討する

水野 晃 議員



**Q** 小学生・中学生を対象にした「ふるさと大使」の創設を、どう考えるか。

大使には豊山のPRや町おこしにも協力してい

ただくものである。豊山町には自慢できるものがない。

「豊山ふるさと大使」

は、子どもたちの目線による豊山の持つ新しい発見に期待が寄せられる。

力強い味方になると思う。また、子どもたちの夢を語ってもらう良い機会になると思う。

「ふるさと大使」には、町主催の各種催事に留まらず、地元のイベントなどでPRしてもらったり、

夢を語ってもらう。町発展のため、安心安全の町づくりのためにも、そんな「ふるさと大使」の誕生を強く願うものである。

**A** 町の観光施設や特産物のPRを推

進していくことは、地域振興の観点から重要である。また、町のPRを、

町民にお手伝いいただくことは、地域の魅力を再発見し、郷土を愛する気持を一層深めるために

も、高い価値がある。

その一方で、ふるさと大使には、町に関する深い知識や見識、それに対

するプレゼンテーション能力などが必要となる。これらを、子供達に求めることは、大きな負担となることも考えられる。また、小学生・中学生の未成年者に対して、ふるさと大使という公職に就かせる事についても、その法的要件を含め検討の余地がある。

これらを踏まえ、町の魅力を高め、それをPRするために、どう住民に携わっていただくのか、ふるさと大使のあり方を含めて、検討していく。



## Q. 豊山町のセットバックの状況はどうなっているか

A. セットバックは適正には守られていない



熊沢 直紀 議員



4mに満たない道路

Q

わが町の旧市街地では、幅員4m程度の狭い道路が多い。建物新築時に4mに満たない道路に面した所では、道路中心より2m以上後退した建築を義務づけている。これをセットバックと言う。下がった部分は道路用地となる。従って、建物は無論、門や堀や壁、花壇の建築もできない。昭和25年に建築基準法が施行。セット

バックした箇所は豊山町に何箇所あるか。セットバック後の状態はどのようになっているのか。農地整理事業のままで、道路が増えないで農地が住宅地域になっている。そのままの状態で、土地利用計画が進むのか。道路と道路の中間に用水路が走っている。それが道路になれば効率のよい土地利用ができるのではないか。

A

建築基準法に規定する「みなし道路」は、道路中心線より2mの範囲でセットバックした部分をさす。これは建物敷地の接道条件を幅員4m以上の道路に接していなければならないというルールに基づくものである。既成市街地の多くは4mに満たない町道であり、その区域内では、みなし道路の規定により建て替

えが行われてきたと思われるが、これまで町道は広がっていない。その意味では適正に守られてきたとは言い難いが、制度と実態との関わりからはやむを得ない面もある。みなし道路の取り扱いの例を紹介する。みなし道路部分を地権者より寄付を受け、町道として整備することもある。このことから、みなし道路の趣旨はご理解をいただいているものと考ええる。

町の都市基盤は田畑整備により整備されたものであり、ご指摘のとおり多くの地域では住居系用途地域が指定されている。したがって、現状の基盤での土地利用は問題があると認識している。しかし、住みよいまちづくりのあり方も含めて、粘り強く検討を続けることは必要と考える。



筒井俊秋議員

Q. 空港一元化に対する町の対処は

A. 空港一元化は容認できない

**Q** 5年前名古屋空港は、国際線をはじめ就航路線の機能を移転し、コミューター機や国際ビジネス機の拠点とする条件で、中部空港とすみわけた。これは地元自治体2市1町が同意した条件であったと理解している。しかし国際線・国内線の一元化が必要と

の発言が財界人から相次いでいる状況は理解し難い。町はどのように対処するか。

町長も最近テレビで発言しているように、航空関連の税収入は、町の税収入の約20%を占めている。万が一、空港一元化が実現することになれば、日本航空と同じく豊山町財政も破綻する懸念が生じるので、絶対に容認することはできない。また、それに伴い、民間機がなくなればまるごと基地化につながり、航空自衛隊小牧基地の拡大が懸念される。

**A** 中部国際空港開港時には、一都市二空港を前提に、中部国際空港は国際拠点空港として、県営名古屋空港はコミューター航空あるいは国際ビジネス機などの小型機の拠点空港として、それぞれの役割分担を果たしていくことが確認されている。この名古屋空港と中部国際空港との空港機能のすみ分けを前提に、町として、中部国際空港開港に理解を示した

経緯がある。また、県営名古屋空港は、本町にとって中核をなす施設である。中部国際空港の需要低迷に端を発した中部経済界からの空港一元化論は、県営名古屋空港の地元自治体である本町にとって、到底容認できるものではなく、これまでどおり県営名古屋空港と中部国際空港が共存共栄を図っていくことが肝要であると考えている。



豊山町の中核である名古屋空港

## Q. 子宮頸ガン予防ワクチンに 一日も早く公費助成を

### A. 厚労省から方向性が示されて から考える



野崎 隆子 議員

**Q**

20〜30代の女性に多発する子宮頸ガンは、ワクチン接種とガン検診で100%予防できる。

ワクチン接種年齢は12〜14歳位とのこと。

性犯罪や健康を守る正しい知識の啓発活動とワクチン接種に公費助成を求める。

**A**

子宮頸がん予防ワクチンは、現在、厚生労働省厚生科学審議

会予防接種部会で、予防接種法に規定するかどうかについて検討中である。

今後、厚生労働省での検討・評価により、有効性・安全性が確認され、公的関与の方向性が示された段階で、公的負担又は補助制度の考え方をまとめる。

また、子宮がん検診については、20歳以上の方及び妊婦を対象に年間を通じて実施している。積極的な受診による早期発見・早期治療につなげる事が最も適切な措置と考える。

## Q. 高い国保税を払い続け、 医者で3割負担は重い

### A. 減免制度は引き続き検討する

**Q**

全国で滞納世帯が増え続けている。国保税。リストラ、仕事が増え続けている。会社が倒産。など。

医者にかかるのをガマンして、重症化する例が後を絶たない。命を守るセーフティネットとして、国保税の様々な減免制度の充実を求める。

**A**

低所得者の減免制度での「7割・5割・2割軽減」の導入、前年度所得200万円以下所得激減による減免は、近隣自治体の動向を

踏まえ、引き続き検討していく。

また、一部負担金の減免制度も、一時的に生活保護に準じる状況にある世帯を対象とした厚生労働省の統一的減免基準や近隣市町の制度内容を勘案し、引き続き検討していく。

【その他の質問】

・後期高齢者医療は廃止しかない。

・0歳1歳児一園集中保育は止めて、志水なかよし会新ハウスはいつ完成するか等子育て支援を問う。



国民健康保険証と納税通知書



## Q. 年金天引き保険料と 社会保険料控除は

### A. 後期高齢者医療保険料 は口座振替ができる

野崎 八十治 議員

**Q** 確定申告で、年金から天引きされる保険料は、本人が課税者の場合は社会保険料控除の対象となるが、本人が非課税で家族の扶養家族となっている場合は控除対象とならないようだ。振込みや家族名義の口座振替に変更すれば控除されるようである。

可否の内容を明らかにし、詳しく広報されたい。

**A** 後期高齢者医療制度や介護保険制度の保険料が特別徴収されることにより、社会保険料控除対象額が変動する。

このため、後期高齢者医療制度では、申請により、口座振替ができることとなっている。被保険者証や保険料額決定通知書の送付時にお知らせしている。

介護保険制度では、年額18万円以上の年金受給者は、口座振替への切り替えはできないこととなっている。

## Q. シルバー人材センターの 派遣先人選と回数等は

### A. 人選は職業経歴で、回数は社会情勢の 悪化により減少

**Q** 「仕事をしたいので登録したが、ほとんど仕事が回っていない。」「希望する人気がない。」「希望する人がやれるのか。」「議会で取り上げ聞いて欲しい。」「という強い要請を受けた。

と認識している。しかし、業機会の提供はできない。昨今の社会情勢の悪化で、シルバー人材センターが受託できる就業の場が減少している。高齢者には厳しい就業環境となっており、登録会員のすべての希望がかなう就

また、町と同センターとの入札・随意別契約件数と金額、同センターに占める町の委託支払金額はどうか。

**A** シルバー人材センターでは、受託した業務内容に応じた職域を希望する会員のうちから、これまでの職業経歴、就業意向などを確認している。そのうえで、その業務への適正を配慮した人選が行われている



不況のあおりを受けているシルバー人材センター

## 健康第一はカラオケから

青山 日吉 攻 さん

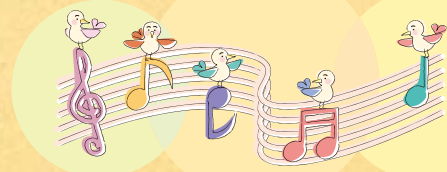
「皆楽しく大声で」を合言葉に、毎週水曜日豊山町総合福祉センター北館さざんかにて、カラオケクラブを立ち上げました。

コミュニティカラオケ部に誘われカラオケを真剣に取り組み、大会や発表会に出るようになりました。「歌が好きだけど、どうすれば歌えるか教えて!」という人が多々有り、指導をするようになりました。

医学上でも、ストレス解消や血行・肺呼吸の活力アップに大変良いと新聞でも取り上げていました。

豊山町には、各地区に会場が有り、気軽に練習できる事ありがたいです。

コミュニティカラオケ部の廃止が私ども残念でなりません。早く復活することを望みます。



## 住民に、もっと親しまれる「議会だより」づくりを

議会広報視察

2月9日(火)  
大口町議会



「大口町議会だより」は、全国議会だよりコンクールで毎年上位表彰されている。その編集方針は「分かりやすく、ありのまま」である。本町も、現在の編集委員が、いろいろな研修で学んだことを生かして、何とか住民の皆さんに親しまれるように、編集に取り組んできた。もっと親しまれる「議会だより」づくりを目指して、大口町に視察研修に行った。約2時間あまりにわたって、編集スケジュール・各項目のレイアウト・編集者の自覚など学んだ。どの話も、住民を身近に感じさせる内容であった。この方針に沿った取り組みは、次号からの「議会だより」編集に大いに参考になった。

## 9月完成を待つ豊山保育園

福祉建設委員会視察

3月12日、福祉建設委員会終了後に委員全員が担当課の案内で、豊山保育園の園舎工事現場を視察した。担当職員と現場監督に工事内容や進行状況を尋ね、工程表に沿って順調に進んでいることを確認した。工事は子ども達の園生活に支障のないように、とりわけ安全面には万全を期している。また、騒音や工事車輛の進入等で周辺地域の生活にできる限りご迷惑をかけないように、配慮しながら進めている。新しい園舎は1階が乳児室、2階が幼児室となっており、9月から開園する。乳幼児保育に必要な環境が整備され、今後、よりいっそうの充実が期待できる。



### 編集委員

■委員長 栗田 昌子

■副委員長 今村 一正

■委員 尾野 康雄 / 坪井 武成 / 安藤 春一

